



4 平安時代 (A)

1 平安時代の出来事について、次の問いに答えましょう。

(1) 794年、^{りつりょう}律令政治の立て直しのために、(A)は、都を京都の(B)へ移した。
Aに当てはまる人物と、Bの都の名前をそれぞれ答えましょう。

(2) 藤原氏は、天皇が幼いときは(①)、成人し大人になると(②)の役職につき、政治の実権をにぎっていた。①、②に当てはまる役職をそれぞれ答えましょう。

(3) 藤原氏が最も栄えていたときの人物で、右の歌をよんだ人物はだれですか。

(4) (3)の人物は、どのようにして権力を強めていきましたか。

「天皇」「むすめ」という言葉を使って、簡単に説明しましょう。

(5) 位の高い貴族が住んでいた、広く、多^{やしき}いな屋敷のつくりを何といいますか。

この世をば わが世とぞ思う もち月の
欠けたることも なしと思えば

(1)	A	^{かんむ} 桓武天皇	B	平安京
(2)	①	摂政	②	関白
			(3)	藤原道長
(4)	自分のおすめを天皇のきさきにした。			
(5)	^{しんでんづくり} 寝殿造			

2 平安時代の文化について、次の問いに答えましょう。

(1) ^{けんとうし}遣唐使を停止したことによって、日本の風土、感情に合った文化が発達しました。この文化を何といいますか。

(2) (1)の文化の和歌、小説、^{ずいひつ}随筆について、右の表の①～③に当てはまる、人物、作品名をそれぞれ答えましょう。

(3) 漢字をもとにしてつくられた、日本^{どくじ}独自の文字を何といいますか。

	作品名	作者
和歌	①	^{きのつらゆき} 紀貫之
小説	源氏物語	②
随筆	枕草子	③

(1)	国風文化	(2)	①	土佐日記	②	紫式部
③	清少納言	(3)	かな文字			